



## 特長

- ①モルタックは旭化成が開発したアクリル系ラテックスで30年以上の実績を有しています。
- ②モルタックは塗布施工により接着力を増強し亀裂防止に役立ちます。
- ③モルタックは耐水性・耐アルカリ性・耐候性等に優れていますので長年にわたって安定した接着力を持続します。
- ④モルタックは淡黄色で塗布面がわかりやすく施工管理が容易です。

## 性状

成分	アクリル系ラテックス
外観	淡黄色
PH	9.5
比重	1.02
粘度	1200cps
最低成膜温度	0℃
機械的安定性	優
貯蔵安定性	優
凍結融解安定性	優
有害性	無

## 用途

- ①モルタル接着増強  
(優れた耐久接着性能を発揮します)
- ②ALC, 軽量コンクリート, ブロック等のプライマー  
(優れた止水性能を有しモルタルや仕上材の施工を確実にします)
- ③セルフレベリング用プライマー  
(優れた気泡抑制効果により仕上面精度が向上します)

## 荷姿

- ・18kg石油缶  
※塗布面が透明になる「モルタック白」もあります。
- ・3kgポリ容器入り6本詰め  
(ケース)

## 性能

### ▶モルタック2倍液性能試験

1. 付着力	コンクリート下地	ALC下地
塗布乾燥 1:3モルタル塗り付け	15.6kg/cm <sup>2</sup> ——モルタル破断	6.7kg/cm <sup>2</sup> ——ALC破断

2. 曲げ接着力 (モルタル下地)	空中養生 (乾燥接着強度)	水中養生 (湿潤接着強度)
塗布乾燥 1:3モルタル塗り付け	23.9kg/cm <sup>2</sup>	21.5kg/cm <sup>2</sup>

3. 温冷繰返し	接 着 状 態	
	0 サ イ ク ル	10 サ イ ク ル
塗布乾燥 1:3モルタル塗り付け	異常なし	異常なし
水湿し 1:3モルタル塗り付け	養生中全面剝離	—

※温冷繰返し条件：-20℃×6時間～60℃×6時間

※塗り付けモルタル養生期間2週間

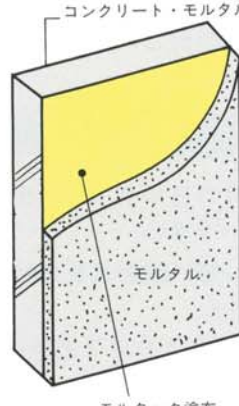
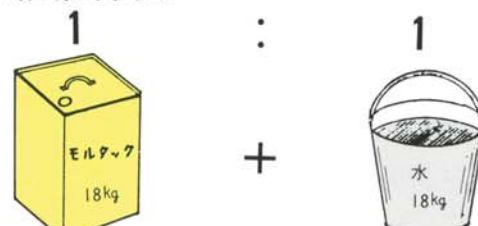
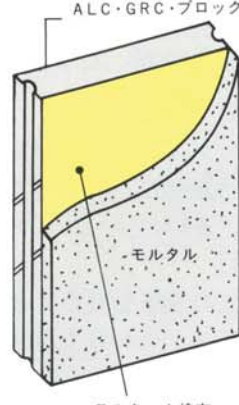
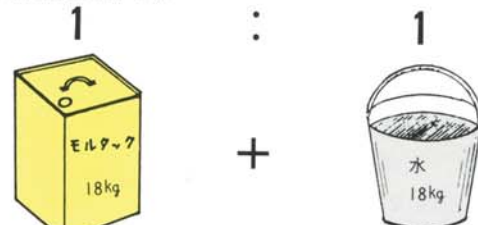
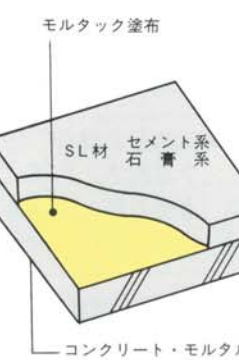

4. 吸水量及び吸水比		1 時 間		24 時 間	
		吸水量 (g)	吸水比 (%)	吸水量 (g)	吸水比 (%)
モルタル下地	モルタック塗布後1時間	9.30	0.23	35.87	0.83
	ブ レ ー ン	41.33	1.00	43.40	1.00
ALC下地	モルタック塗布後1時間	20.28	0.52	66.51	0.69
	ブ レ ー ン	38.85	1.00	96.27	1.00

※JIS A1404, 9-3の規定による

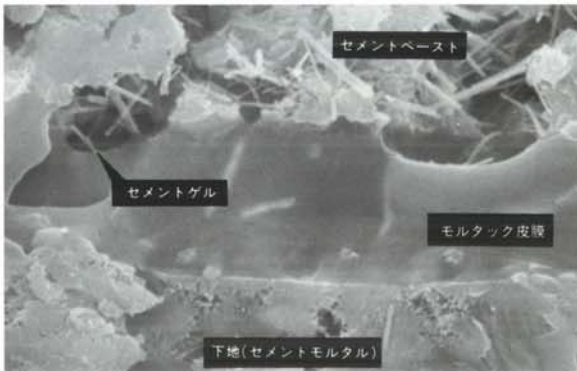
・上記のデータは、当社で評価したものです。

・上記のデータは代表値であり、品質保証値ではございません。

# モルタックの使い方

<p>コンクリート・モルタル工法</p>	 <p>コンクリート・モルタル</p> <p>モルタル</p> <p>モルタック塗布</p>	<p>＜2倍液希釈＞</p> <p>1 : 1</p>  <p>モルタック 18kg</p> <p>水 18kg</p> <p>▶モルタックを水で1：1の割合（容量比）で希釈します。 ▶刷毛、スプレー、ローラーでたっぷりと塗布して下さい。 ▶モルタック塗膜を充分乾燥(2～6時間)させてからモルタル仕上げをして下さい。</p>	<p>■コンクリート壁面 (1：1の希釈液) ・180～200 g / m<sup>2</sup> ・180～200 m<sup>2</sup> / 18kg缶</p> <p>■コンクリート床面 (1：1の希釈液) ・250～300 g / m<sup>2</sup> ・100～140 m<sup>2</sup> / 18kg缶</p>
<p>ALCプライマー工法</p>	 <p>ALC・GRC・ブロック</p> <p>モルタル</p> <p>モルタック塗布</p>	<p>＜2倍液希釈＞</p> <p>1 : 1</p>  <p>モルタック 18kg</p> <p>水 18kg</p> <p>▶モルタックを水で1：1の割合（容量比）で希釈します。 ▶刷毛、スプレー、ローラーでたっぷりと塗布して下さい。 ▶吸い込みが強い場合は二回塗りをして下さい。 ▶モルタック塗膜を充分乾燥(2～6時間)させてからモルタル仕上げをして下さい。</p>	<p>■ALC軽量コンクリート 又は、ブロック面 (1：1の希釈液) ・300～400 g / m<sup>2</sup> ・90～120 m<sup>2</sup> / 18kg缶</p>
<p>SLプライマー工法</p>	 <p>モルタック塗布</p> <p>SL材 セメント系 石 膏 系</p> <p>コンクリート・モルタル</p>	<p>＜3倍液希釈, 2回塗布＞</p> <p>1 : 2</p>  <p>モルタック 18kg</p> <p>水 18kg</p> <p>水 18kg</p> <p>▶モルタックを水で1：2の割合（容量比）で希釈します。 ▶床面はジョーロで散布した後、刷毛・ローラー・デッキブラシ等で充分にこすりつけるようにして下さい。 ▶施工の前日1回、当日1回充分に塗布し乾燥させて下さい。 ▶モルタック塗膜を充分乾燥(2～6時間)させてから、SL仕上げをして下さい。</p>	<p>■コンクリート床面 (1：2の希釈液) ・1回目 250 g / m<sup>2</sup> ・2回目 150 g / m<sup>2</sup> ・135 m<sup>2</sup> / 18kg缶</p>

## モルタック塗布工法の接着界面構造



表紙の電子顕微鏡写真はモルタック塗布工法における接着界面構造を示しており、モルタックの皮膜は次のような効果を発揮します。

- ①下地の吸水を抑制し、気泡の発生を阻止するとともにセメントの硬化不良を防ぐ。
- ②下地表面の脆弱な層に浸透し、乾燥固化させる。
- ③セメントと化学的に結合する。
- ④セメントゲルと機械的に結合する。
- ⑤接着界面に発生する歪み応力を吸収する。

以上の結果より充分な皮膜をつくる塗布乾燥工法が優れていることが判かります。

## 下地 処理

- 1) レイタンス、ゴミ、ホコリ、油等を取り除き、丁寧に清掃して下さい。
- 2) 下地コンクリートの弱いところや突起物を取り除いて下さい。
- 3) 床面は電気掃除機での清掃をお勧めします。
- 4) 下地が濡れている場合は乾燥させてから塗布して下さい。  
※モルタックは必ず乾燥している下地に施工して下さい。

## 注意事項

### 【使用上の注意】

- 本来の目的以外に使用しないでください。
- 天気の良い日に施工してください。直射日光のあたる場所等に施工する場合は、シート等で養生してください。
- 強風時または降雨・降雪のおそれがある場合及び温度3℃以下の時は施工を避けてください。
- 使用後の器具類は早めに水洗いしてください。
- 詳細な取り扱い方法については製品カタログをご参照ください。

### 【取扱い上の注意】

- 海・河川・湖沼・池・下水道・公共用水域・土壌等、環境を汚染する場所へ絶対に廃棄したり誤って流出させないでください。
- 万が一流出した場合は流路を毛布・土のう等でせき止めてください。多量流出の場合はバキューム等で汲み上げ、土砂等を混ぜ、モルタル状として凝固回収してください。少量流出の場合はウエス等で拭き取ってください。また、海・河川・湖沼等へ流出した場合は地方自治体の担当者に直ちに連絡し、指示に従ってください。
- 眼、皮膚などへの接触を防止するため、保護眼鏡、保護手袋、マスク等を着用してください。
- 換気の良い場所で取り扱ってください。

### 【保管上の注意】

- 開封後は直ちにご使用ください。もし、製品が残った場合は容器を密封し、早めにご使用ください。
- 凍結・直射日光を避け、5～40℃の乾燥した換気の良い場所に保管してください。

### 【廃棄】

- 廃材・容器・養生材・ウエス等は自分で廃棄・焼却せず、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処分を委託してください。

### 【応急処置】

- 眼に入った場合 清浄な水で最低15分間、目を洗浄した後、直ちに眼科医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合 付着した衣類、靴を脱ぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄してください。
- 誤飲した場合 多量の水、または食塩水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

詳しくはSDS(安全データシート)をご参照ください。

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。尚、これらは情報提供であって保証するものではありません。従って、ご使用に際しては、使用環境・設計等を十分に考慮し、製品に問題ないことを貴社がご判断の上、貴社の責任でご使用ください。

## 旭化成株式会社

東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビル

TEL : 03-3296-3338

親 切 な 販 売 店